

2012アセンション日記

武士

いま、2012年12月までの11カ月を振り返ると、1日24時間のうちどれだけをライトワークとできるか、その結果どれだけその月にアセンションできたか、それは、宇宙史を懸けた、魂からの願いを全力でやる、気愛であり、本番の本番（＝この12月）のために、どれだけすべてを今この瞬間に統合し準備できるか、というアセンションプロセスでした。

それは、ハイアーセルフと自身とを統合していくことでもあり、どれだけ、地球のため、宇宙のため（＝全体のため）、自己の意識を進化させられるか、愛の意識に進化するか、地球にライトワーカーを目覚めさせる&養成するコア・プログラムでした。

2012年の始まりは、なぜ自分が地球維神を魂からやりたいと願うのか、地球維神のためにどのようなライトワーク＝実働がしたいのか、目的意識（＝地球維神成就）と実働計画（＝ライトワーク）を、自分として落とし込むことから始まりました。

宇宙史を懸けてやりたい地球維神、その成就のため、4月から11月は、数霊に合わせて、ハート、魂、太陽神界、宇宙連合、アインソフなど、各次元のエネルギーとシステムの基礎に取り組み、土台（＝実力）を積み上げていくプロセスとなりました。

それらは、ライトワーク（＝実働＝行動）を通して体験することが、アセンション（意識の進化）となっており、宇宙の科学&叡智である「愛」を学ぶこと、たとえどんな状況に置かれようとも愛を選択する「意志」を貫くこと、ライトワーカー（＝仲間）と家族のような「絆」で共に学び合うことでした。そして、「今から、ここから、わたしから」、この地球と宇宙を、どれだけ大きく、強く、優しい愛で、包み込めるか、ライトワーカーとして、自分の人格・ハート格を成長させる実践でした。

そして、今2012年12月、ライトワーカーとして今この瞬間に統合した、自己の宇宙史を最大限発揮することが、今この瞬間の重要ミッションであり、そのことがいつも頭から離れません。2012年12月は、自己にとってキリストのイニシエーションとなり、自己の宇宙史の総決算を飾る時であると感じます。その成果が、新宇宙へのアセンション・スターゲート通過（＝魂の願いであり仲間との約束）として、果たされると感じます。

2012年に分かったことは、アセンションが、やはり意識の進化であること。共にがんばれる仲間の存在があつてこそ、楽しく、笑いあり、涙ありのアセンションを体験できました。仲間たちと支え合ってアセンションできる環境に、今とても感謝しています。